

第2学年 外国語活動学習指導案

1 題材名 「スポーツ」

2 題材の目標

外国語を使ったスポーツの表現について慣れ親しむ。

3 言語材料

soccer / basketball / baseball / tennis / swimming / volleyball / Do you like ~? /
I like ~. Play ~ / Do you (play sports)? Yes, I do. / No, I don't.

4 鍵水小学校における題材の評価

外国語を使ったスポーツの表現について慣れ親しんでいる。

5 児童の実態

本学年の児童は、第1学年のころから給食の時間の放送などで多くの外国語を聞き、曜日や、じゃんけんなどの基礎的な外国語に慣れ親しんできている。また令和2年度より、単語の発音や意味を定着させることよりも、楽しみながら外国語に触れることを重視し、チャンツや歌を歌ったり、踊ったりする活動を中心に行っている。その中で単語を繰り返し聞いたり、発語したりする機会を多く確保した授業展開にすることで、児童が楽しみながら学習に取り組み、さまざまな表現を外国語で言おうとする様子が多く見られるようになった。しかし、単語数が増え、聞きなれない言葉やフレーズが出てくると、抵抗を感じる児童も出てきている。低学年段階から、さらに安心して、自信をもちながら取り組める計画や指導方法を考えていく必要がある。また、音楽に合わせたり、簡易的なゲームを楽しんだりしながら外国語に触れ、「慣れ親しんだフレーズなら言える」という自信を重視していくことで、年齢を重ねるごとに感じる抵抗感を和らげることにつなげたい。

6 研究主題に迫るための手だて

(1) 「主体的に学習に取り組もうとする態度の涵養」に向けて

①身体を動かし、楽しみながら外国語に親しむ活動

児童が楽しみながら外国語に触れていくことに重点化するために、フラッシュカードなどによる知識の獲得に重きを置くのではなく、歌やゲームなど、リズムや音楽に合わせたり、身体を動かしたりしながら、多くの言葉に触れる中で、自然と外国語に慣れ親しんでいくことを中心的に行うことにした。覚えなくてはいけないという感覚ではなく、活動自体を楽しむことを主な目的とした授業展開にすることで、児童はすすんで活動に取り組むことができるようになると思った。

②第1学年での経験をもとに児童が中心となって工夫できる活動の発展

活動を行う際に、指導者が与えたものを形式的に実践するだけでなく、より楽しい活動にするための工夫や自分に合った方法を児童自身が選択しながら取り組むことで、授業は自分たちで作るものだという意識を育てる。与えられたものを行うだけになってしまいやすい低学年段階での活動も児童が主体となって行う活動にしていく。そのために、一つの題材を扱う15分×3回の設定の中で徐々に児童が中心になって活動する時間を増やしていくこととした。

(2) 「安心してできるやり取りの工夫」に向けて

①段階的な学習形態の工夫

児童が個人で活動する際の不安を軽減するためには、活動自体にも段階を設けることが有効と考えた。そこで、歌やゲームに出てくる題材としている言葉や動作について、まずは簡単な語彙を扱ったり簡単な活動を反復して行ったりすることで、基本的な理解を図ることとした。また、ペアなどでの活動の際も、まずは指導者と指導者→指導者と全員→半数と半数→グループとグループ→個人と個人のように人数の工夫をすることで個人の活動の際に自信をもって取り組めるようになると思った。

②選択的学習

(1) 「主体的に学習に取り組もうとする態度の涵養」でも挙げたが、(2) 「安心してできるやり取りの工夫」においても児童自身が選択できることは安心感につながると考えた。例えば活動の際に、自分が「これならできる、この方法でやってみよう。」という簡易的な方法や発展的な方法などの選択肢をいくつか提示することで自分に合った方法での取り組みができるようにする。

③ICT 機器の活用

音声のみの活動や説明になると理解することが容易ではない児童が少なくない。そこで、アニメーションやスライドによるやり取りの流れを提示することで、視覚的に内容を確認しながら安心して話を聞いたり、活動したりすることができるようにする。

(3) 本校独自のカリキュラムマネジメント

- ・ 中学年の外国語活動へつなげるために「慣れ親しむ」という目標の設定。
- ・ 題材設定・活用の工夫。(生活の中でよく扱うもの、低学年段階で取り組みやすいものを選択)
- ・ 発達段階を考慮し学習時間を15分に設定。

7 単元計画

時	1 (3組本時)	2 (2組本時)	3 (1組本時)
Study goal	スポーツに関する表現に慣れ親しもう。		
Today's goal	さまざまなスポーツを知ろう。	さまざまなスポーツを外国語で言ってみよう。	ターゲットゲームを楽しもう。
学習活動	Greetings		
	Songs 「Sports song. Do you like sports?」 - 出てくる言葉の確認。 - 動作を付けながら実際に歌う。 Activity - ターゲットゲーム (指導者と児童) - 先生の好きなスポーツを当てる。 Do you like ○○? Yes, I do. / No, I don't.	Songs 「Sports song. Do you like sports?」 - 動作を付けながら実際に歌う。 Activity - ターゲットゲーム (半数児童と半数児童) - 先生や友だちの好きなスポーツを当てる。 Do you like ○○? Yes, I do. / No, I don't.	Songs 「Sports song. Do you like sports?」 - 工夫を考える。 - 工夫しながら実際に歌う Activity - ターゲットゲーム (個人児童と個人児童) - 友だちの好きなスポーツを当てる。 Do you like ○○? Yes, I do. / No, I don't.
	振り返り		
	Goodbye Greetings		
評価 (評価方法)	知識 技能		
	思考 判断 表現		
	態度	○外国語を使ったスポーツの表現について慣れ親しんでいる。〈行動観察〉	○外国語を使ったスポーツの表現について慣れ親しんでいる。〈行動観察〉

8-① 本時（全3時間中の第1時）

(1) 本時の目標

さまざまなスポーツの外国語での表現を知る。

(2) 本時の展開

時	学習内容・学習活動	○指導者(HRT)の留意点	評価			
			知技	思判表	態度	評価方法
Greeting	1 Greetings ・あいさつをし、気持ちなど聞かれたことに答える。	○必要に応じてToday'sリーダーにあいさつの見本を示す。				
	Today's goal さまざまなスポーツを知ろう。					
ワイワイTime	2 Songs 「Sports song. Do you like sports?」 ・新出の単語に慣れ親しむ。 ・さまざまなスポーツの外国語での言い方を知る。 ・リズムに合わせてさまざまなスポーツをジェスチャーで表現しながら外国語で言う。	○スポーツを外国語、ピクトグラム、ジェスチャーで指示し、言葉の理解を確認する。 ○リズムに合わせて発声することを楽しみながら、さまざまなスポーツを確認するようにする。			○	行動観察
	3 Activity ・ターゲットゲーム（指導者と児童） ・指導者の好きなスポーツを当てる。ピクトグラムの裏に♡マークのカードを隠し、どこに隠れているかを当てるゲームに取り組む。 Do you like ○○? Yes, I do. / No, I don't.	○ゲームのルールは日本語で示す。 ○Do you like などの表現は発展的に言える児童が挑戦できるようにする。 ○指導者(HRT)はゲームの中でYes, I do. / No, I don't.などの表現を使い、慣れ親しむようにする。				
振り返り	4 振り返り ・歌に出てくるスポーツが分かったか挙手により振り返る。	○発話や覚えたことに重きを置かず、聞く、見る、する、話すなど、さまざまな体験を通して外国語に親しもうとしたかを振り返るようにする。				
	5 Goodbye Greetings	○必要に応じてToday'sリーダーにあいさつの見本を示す。				

8-② 本時（全3時間中の第2時）

(1) 本時の目標

さまざまなスポーツを外国語で言うことに慣れ親しむ。

(2) 本時の展開

時	学習内容・学習活動	○指導者(HRT)の留意点	評価			
			知技	思判表	態度	評価方法
Greeting	1 Greetings あいさつをし、気持ちなど聞かれたことに答える。 Today's goal さまざまなスポーツを英語で言ってみよう。	○必要に応じてToday'sリーダーにあいさつの見本を示す。				
ワイワイTime	2 Songs 「Sports song. Do you like sports?」 - 新出の外国語に慣れ親しむ。 - さまざまなスポーツの外国語での言い方を知る。 - リズムに合わせてさまざまなスポーツをジェスチャーで表現しながら外国語で言う。 3 Activity - ターゲットゲーム（半数児童と半数児童） - 相手の好きなスポーツを当てる。ピクトグラムの裏に♡マークのカードを隠し、どこに隠れているかを当てるゲームに取り組む。 Do you like ○○? Yes, I do. / No, I don't.	○スポーツを外国語、ピクトグラム、ジェスチャーで指示し、言葉の理解を確認する。 ○リズムに合わせて発声することを楽しみながら、さまざまなスポーツを確認するようにする。 ○ゲームのルールは日本語で示す。 ○Do you like などの表現は発展的に言える児童が挑戦できるようにする。 ○指導者(HRT)はゲームの中でYes, I do. / No, I don't.などの表現を使い、慣れ親しむようにする。			○	行動観察
振り返り	4 振り返り 歌やゲームに出てくるスポーツを外国語で話せたか挙手により振り返る。 5 Goodbye Greetings	○発話や覚えたことに重きを置かず、聞く、見る、する、話すなど、さまざまな体験を通して外国語に親しもうとしたかを振り返るようにする。 ○必要に応じてToday'sリーダーにあいさつの見本を示す。				

8-③ 本時（全3時間中の第3時）

（1） 本時の目標

ゲームを通してスポーツに関する外国語の表現に慣れ親しむ。

（2） 本時の展開

時	学習内容・学習活動	○指導者(HRT)の留意点	評価			
			知技	思判表	態度	評価方法
Greeting	1 Greetings ・あいさつをし、気持ちなど聞かれたことに答える。	○必要に応じてToday'sリーダーにあいさつの見本を示す。				
	Today's goal ターゲットゲームを楽しもう。					
ワイワイTime	2 Songs 「Sports song. Do you like sports?」 ・さまざまなスポーツの外国語での言い方を知る。 ・リズムに合わせてさまざまなスポーツを動き方などの工夫をしながら外国語で言う。 3 Activity ・ターゲットゲーム（児童と児童） ・相手の好きなスポーツを当てる。 ・ピクトグラムの裏に♡マークのカードを隠し、どこに隠れているかを当てるゲームに取り組む。 Do you like ○○? Yes, I do. / No, I don't.	○スポーツを外国語、ピクトグラム、ジェスチャーで指示し、言葉の理解を確認する。 ○リズムに合わせて発声することを楽しみながら、さまざまなスポーツを確認するようにする。 ○ゲームのルールは日本語で示す。 ○Do you like などの表現は発展的に言える児童が挑戦できるようにする。 ○指導者(HRT)はゲームの中でYes, I do. / No, I don't.などの表現を使い、慣れ親しむようにする。			○	行動観察
振り返り	4 挙手による振り返りをする。 ・歌やゲームに出てくるスポーツを外国語で話せたか挙手により振り返る。 5 Goodbye Greetings	○発話や覚えたことに重きを置かず、聞く、見る、する、話すなど、さまざまな体験を通して外国語に親しもうとしたかを振り返るようにする。 ○必要に応じてToday'sリーダーにあいさつの見本を示す。				